

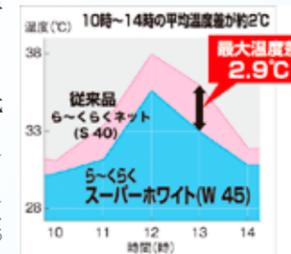
園芸部

作物と作業者の暑さ対策 について（遮光資材）

近年、春から秋にかけて、平均気温が上昇傾向にあり、35℃以上の猛暑日の発生頻度が多くなっています。農作物の栽培はもとより、作業者の人的負担も過酷になっていて、熱中症による死亡事故等も耳にするようになってきます。今年の夏季は平年よりも気温が高くなる予見があり、農作物の高温対策並びに生産者の熱中症予防のためにも、遮光資材を有効活用する必要性が高まると考えられます。栽培箇所だけではなく、休憩場の暑さ対策として遮光資材をご利用ください。

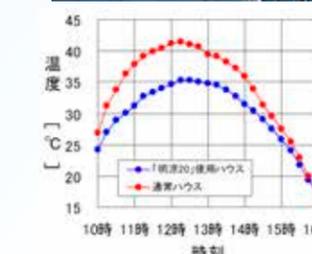
「らくらくスーパーホワイト」

「らくらくスーパーホワイト」は、チタンホワイト（従来と比較にならない明るさ）+ミクロポイド（太陽光を反射・拡散し遮熱）、スノーテックス素材（反射率約80%）で、使いやすさに加え、明るさを確保しながら高い光反射効率と遮熱効果を発揮します。試験において従来品「らくらくネット」に比べハウス内温度を最大温度差2.9℃低くしました。遮光率は、40〜45%（W45）・60〜65%（W65）を選べます。



「明涼」

「明涼」は、作物の光合成を促進する波長領域の透過率を維持しながら、その領域外の赤外放射を遮蔽することで、作物の成長を維持しながら熱線による高温障害から作物を守ります。使用しない場合に比べハウス内の温度を最大5℃低下させました。遮光率の違う明涼20（20%）、明涼30（30%）、明涼40（40%）があります。



生産資材部

異常高温に備えて いま、やるべき高温障害回避対策

水稻における異常高温による白未熟粒等の障害発生のメカニズムは、国・県で試験研究が進められており、かなり解明されてきております。

- 主な発生要因をまとめると、
- 1) 浅い作土：狭い根域
 - 2) 土づくり肥料・堆肥等の有機物不足：低い地力
 - 3) チッソ不足：過剰な食味重視
 - 4) 田植え時期の早期化：登熟期に高温をまともに受ける
 - 5) 中干し不足：過剰籾
 - 6) 早期落水：炭水化物転流不足

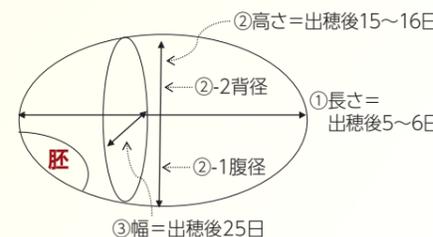
従って、高温障害の回避対策はこれらの逆を実施すればいい訳で、つ

まり、今の時期にやるべきことは、

- 1) 作土を深く耕す
- 2) 土づくり肥料（特にけい酸を多く含むもの）を施用する、完熟堆肥等有機物を施用する
- 3) 地力が比較的低い土壌では減肥しない ※エコ米・特裁米の場合は要注意！
- 4) 田植え時期を5月中下旬頃に少し遅らせる

恐らく今年も高い確率で来るであろう異常高温に備えての「保険」と思って、今だからできる対応策を可能な限り実施していただきたいと思っております。

米粒登熟のプロセス



米粒（胚乳）は出穂後、上図のように①5〜6日で長さが、次いで②15〜16日後に高さが決まり③幅は25日後とかなり遅くなって形成されます。これら発育の時期に高温などで、でんぷんの転流が阻害されると充実が悪くなり乳白状になります。要するに、高温が発生した時に発育している部位が障害を受けるとその部位の細胞にでんぷんの集積が悪くなりした下図のように乳白化するのです。



5月にお届けする材料を使用したレシピです

エビフライのカリフォルニアロール

JAふれあい食材
おすすめ
レシピ



●材料は2人分が基準になっております。
●盛付例はイメージです。
※材料の野菜がない場合は家庭にある好きな野菜をお使い下さい。

材料

- エビフライ.....4尾
- サニーレタス.....8枚
- 寿司めし.....適量
- マヨネーズ.....お好み
- 焼き海苔.....4枚
- ごま.....適量

作り方

- 1) 寿司めしは切るように混ぜて冷ます。エビフライは揚げておく。
- 2) まきずの上に海苔をのせ、寿司めしを広げ、ごまを全体にかける。その上にラップをひき軽く押しまきずの上にひっくり返す。
- 3) 海苔の上にサニーレタス、エビフライをのせる。エビフライを押さえながら、まきずごと一巻きする。ラップを巻き込まないように少し剥がしながら最後まで巻いたら、ギュッと押さえて少しおく。
- 4) 水で濡らした包丁で等分に切り、マヨネーズをかけて出来上がり。

今月のイベント

5月9日	営農企画部	第1回特裁判定委員会
5月9日	園芸部	春野菜現地視察「愛情福島」春野菜販売対策会議
5月14日	管理部	福島ユナイテッドFCホームゲーム
5月17日	園芸部	養蚕専門部会
5月19日	米穀部	米穀事業推進委員会
5月23日	畜産部	J A 畜産担当者会議
5月23日	園芸部	全農福島しいたけ生産販売協議会総会
5月23日	園芸部	包装合理化・系統購買・種苗協議会全体会・総会
5月26日	畜産部	麓山高原豚生産振興協議会総会
5月30日	園芸部	灌水・高温対策資材研修会

ラジオ福島

午前5時15分～25分
放・送・予・定

「農家の皆さんへ」

- 5月1日 JAライフクリエイト福島 エコーブマーク品の紹介について
- 5月2日 営農企画部 営農相談室
- 5月8日 米穀部 ふくしま米 販売情勢
- 5月9日 生産資材部 営農相談室
- 5月15日 園芸部 種苗情報(夏～秋まき種子)
- 5月22日 畜産部 肉豚の販売情勢について
- 5月29日 燃料部 LPガスで快適生活

東北地方の長期予報

<予想される向こう1か月の天候>

向こう1か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。

向こう1か月の平均気温は、平年並または低い確率ともに40%です。降水量は、平年並または多い確率ともに40%です。日照時間は、平年並または少ない確率ともに40%です。

週別の気温は、1週目は、平年並または低い確率ともに40%です。2週目は、平年並または低い確率ともに40%です。

<気温、降水量、日照時間の各階級の確率(%)>

項目	低い(少ない)	平年並	高い(多い)
4月22日～5月21日			
【気温】東北地方	40	40	20
【降水量】東北地方	20	40	40
【日照時間】東北地方	40	40	20

<気温経過の各階級の確率(%)>

項目	低い(少ない)	平年並	高い(多い)
4月22日～4月28日	40	40	20
4月29日～5月5日	40	40	20
5月6日～5月19日	30	40	30

凡例： ■低い(少ない) ■平年並 ■高い(多い)
(仙台管区気象台 発表)

編集後記

5月と聞くと、真っ先に「アスパラガス」を思い浮かべるようになりました。「アスパラって、こんなに甘くて柔らかいの?!」と全農職員になったばかりの頃は、驚愕したものです。

春先は寒い日が続き、生育の遅れが心配されましたが、先日お邪魔した農家さんの畑では、順調にニョキニョキと生えていて一安心。農家さんのオススメは、焼きアスパラに塩をふったシンプルな食べ方。茹でたアスパラを軽く麵つゆに浸してから食べるのも、簡単で美味しいそうです。

「こんなに太くて立派なアスパラは初めて見た!」。贈答用として知人へ送ると、必ず喜ばれます。今年も多くの人にその美味しさを伝えるぞ...と、決意を新たにするとともに、自家消費への気も十分な5月です。